



さいたま市議会 6月定例会報告



さいたま市議会 6月定例会が、6月5日から6月28日までの24日間を会期として開催されました。今回は、会派を代表して一般質問を行いました。

また、今定例会では常任委員会、特別委員会の所属変更が行われ、今年度はまちづくり委員会、決算特別委員会に所属することになりました。

一般質問の要旨

単身高齢者の見守りに
水道スマートメーターの活用を提案！

- ◎ 超高齢化社会に突入し、孤独死は深刻な問題である。単身高齢者の見守り体制の強化が急務と考える。本市においても、単身高齢者やご家族が安心して暮らせるよう、水道スマートメーターを活用した見守りを行ってはどうか。

- A 今年度半ばを目途に、実証実験を開始していきたい。具体的には、水道使用量の実績が一定時間ない場合などに、アラームを通知し、安否確認などをお願いするもの。
スマートメータから収集したデータを分析し、推定される健康リスクなどの通知についても検討している。

各区へバリアフリーヘルスマーター
設置を提案！

- ◎ 車いすでもスムーズに体重測定できるバリアフリーヘルスマーターは、現在市有施設4カ所のみ設置。定期的に体重測定することは、健康な生活を続けるために必須である。障がいのある方が不便を感じないよう各区に1台設置してはどうか。

- A 大宮区役所内 障害者更生相談センターが所有するバリアフリーヘルスマーターを活用し、大宮区役所で希望する方に利用いただけるよう検討している。その上で、利用状況や利用者の方々の意見を伺いながら、その後の設置について改めて検討していく。

健康診断と認知症検査(もの忘れ検診)の
同時受診を提案！

- ◎ 高齢化の進行に伴い認知症の人も年々増加し、65歳以上の4人に1人が認知症及び軽度認知障害(MCI)になる時代を迎える。早期発見できれば投薬治療により進行を抑えることができ、早期発見と適切な治療は大変重要となる。

しかし、認知症検査の受診はとてもハードルが高く、現在本市が無料で行っている「もの忘れ検診」の受診者は2000人と受診率は低い。クーポン送付による周知、健康診断と同時受診できるよう推進してはどうか。



- A 受診率向上に向けた取組とし、介護保険料納入通知書にチラシを同封し、本市が保険者となる65歳以上の高齢者30万人強にお知らせをしている。

クーポン券の発行については、システムの構築、改修費用が発生することから、必要性について、費用対効果の観点も踏まえ検討していく必要があるものと認識している。

奨学金返済支援事業導入を提案！

- ◎ 家庭の経済事情にかかわらず、希望する誰もが高等教育を受けられる社会を目指して取り組み、給付型奨学金は拡充されてきた。

しかし、半数以上の学生は貸与型の奨学金を利用し、卒業と同時に借金を背負うという現状である。

本市では、本年より人材確保、定着、離職防止を図る取組みとして、保育士奨学金返済支援事業をスタートした。他にも人材不足と言われている教員や看護師にも対象を拡大してはどうか。

- A 教員⇒現時点では、導入は検討していない。今後の志願者状況、国や他自治体の動向を見定めながら、制度の研究、多様なニーズに応える採用試験の実施、優れた人材の確保に努めていく。

看護師⇒看護師の養成及び離職防止、定着促進の観点から今後検討していく必要がある。他自治体の状況把握から始めていく。

学用品リユースの取り組みを提案！

- Q 物価高騰等の影響で、市民生活はますます厳しさを増し、教育費は家計に重くのしかかってくる。
一方で子供が卒業し、使用しなくなったものの、きれいなので捨てるにはもったいない補助教材(算数セット、美術教材、音楽教材、書道教材、制服等)が眠っている家庭もある。
使わなくなったものを、これから使う人にバトンタッチする「学用品リユース」の取組みを本市でも積極的に推進してはどうか。

- A リユースは家庭の教育費用の負担軽減や環境負荷への配慮という点において重要である。他自治体の動向を注視しながら、学用品リユースの取組みの啓発に一層努めていく。



ヤングケアラー支援を提案！

- Q ヤングケアラーへ支援が行き届かず、取り残されている子どもがいるのではないかと。早期発見と第三者の積極的な介入が子ども達の未来を大きく開いていけるのではないかと。
①スクールソーシャルワーカーを拡充し子ども達にきめ細やかな対応、配慮を
②子どもたちが困ったときにSOSを出せるよう、ヤングケアラーへの理解を深めていくべき

- A スクールソーシャルワーカーの役割は、大変重要と認識している。
本年度は配置人数を1名増員し、相談件数も多く、必要性の高い学校の配置日数を増やし、支援の重点化を図っている。
子ども達がSOSを出すことができるよう、小学1年生から高校1年生までの全学年において、本市独自のカリキュラムに基づき授業を実施している。



皆様の声がかたちになりました！

公園の水溜りを解消！



雨が降ると水溜りがひどいとのことで、改善していただきました。

フェンスを設置しました！



落ちそうで危ない!とお声にフェンスを設置していただきました。

新たにミラー設置しました！



道が細く出合い頭が危険!とお声にミラーを設置していただきました。

薄くなった路面表示をハッキリと！



路面表示と一緒に電柱への注意喚起の幕を設置していただきました。